土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　西父木野川支川3外　通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.3	**調査位置**	広島県神石郡神石高原町父木野地内			**北緯**	34° 39′ 55.1645″
発注機関	広島県東部建設事務所			**調査期間**	2022年 2月 7日 ～ 2022年 2月 8日	**東経**	133° 13′ 51.0222″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 484.94m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 46°
総削孔長	5.00m					**使用機種**	**試錐機** 東邦DO-C
							エンジン ヤンマーNFD-9　**ポンプ** 東邦BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	484.19	0.75		礫混じり砂質粘土		暗褐	rd2		完新世	表層0.20mは木根含む有機質な表土。以深，径5～10mmの角礫と砂が混じる粘土。	02/08 1.30
1	483.39	1.55		玉石		青灰				硬質な浮石状の砂岩。深度1.50mは岩片を含む褐色土砂を挟む。	
2				砂岩	CL	淡青灰			ペルム紀	岩片～短柱状コア（岐岩1）。岩片は硬質であるが割れ目が発達。傾斜20° 前後の層理有する細粒砂岩。割れ目沿いに岩片化しに褐色を帯びる。深度1.80m付近まで割れ目に木根侵入。深度3.50m以浅，層理に沿った褐色バンドが見られる。深度4.00～4.70m間，高角度の割れ目が連続する。	
3											
4											
5	479.94	5.00									
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											

標準貫入試験

深度 (m)	深度－N値図 0 10 20 30 40 50	N値	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.00	（貫入不能）		貫入不能			50/0		
2.00	（貫入不能）		貫入不能			50/0		
3.00	（貫入不能）		貫入不能			50/0		
4.00	（貫入不能）		貫入不能			50/0		
5.00	（貫入不能）		貫入不能			50/0		

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験	室内試験	削孔月日
					2/7
					2/8